

鏡・ガラス・カラン洗浄剤 作業手順書

良く読んで正しくご使用ください

■用意するもの

□鏡・ガラス・カラン洗浄剤 □ハケ □スポンジ □ゴム手袋 □保護メガネ

【鏡・ガラスの洗浄】

<準備>

・洗浄対象物以外は本品がかからないようにしてください。濡れタオルで覆ってもよいです。

<洗浄作業>

- ① 本品の原液をハケで汚れ付着部分に塗布します。(数 cm の平ハケが効率的です。)
- ② 1~2分放置後、再度本品をしみ込ませハケでウロコ、汚れ部分をこすり洗いします。
- ③ その後シャワー(水や湯)とスポンジで洗剤を完全に洗い流してください。
- ④ スケールの付着量が多い場合は再度繰り返し洗浄してください。(数回までにしてください)

■施工上の注意

- 目立たない場所で試し洗いで、悪影響のないことを確認して本洗浄を行ってください。
- 過去に研磨剤やナイロンタワシ、スコッチタワシ等で傷がついた鏡・ガラスは白く変色する事があります。
- 接触時間は数分までにしてください。塗布したまま放置しないでください。

【カランの洗浄】

<準備>

・洗浄対象物以外は本品がかからないようにしてください。濡れタオルで覆ってもよいです。

<洗浄作業>

- ① 本品の原液を細めのハケで汚れ付着部分に塗布します。
- ② 1~2分放置後、再度本品をしみ込ませハケでウロコ、汚れ部分をこすり洗いします。
- ③ その後シャワーとスポンジで洗剤を完全に洗い流してください。
- ④ スケールの付着量が多い場合は再度繰り返し洗浄してください。

■施工上の注意

- 目立たない場所で試し洗いで、悪影響のないことを確認して本洗浄を行ってください。
- メッキが剥げたカランに対しては効果ができません。
- 数回繰り返しても、カランは傷つきませんが、取れない汚れもありますので、塗布する回数は数回にして下さい。

■使用上・保管上の注意！

- 使用の際はゴム手袋、保護メガネ等の保護具を着用し、直接、手、足、眼に触れないようにしてください。
- 石材や、セラミック類(タイル等)、その他金属類(アルミサッシ等)などにはかからないよう養生してください。もし、かかった場合は直ちに水で洗い流してください。また、養生できない箇所は濡れタオルで覆ったり、常時水を流すなどしてください。
- 使用したハケ、スポンジなどの道具はしっかり水洗いしてください。
- 換気を良くして作業してください。
- 液が飛散しないよう留意し、ガラス、陶磁器、金属類に付着しないよう注意してください。変色するおそれがあります。
- 本薬剤は酸性です。次亜塩素酸ソーダまたはサラシ粉などの塩素系漂白剤、塩素系洗浄剤と一緒に使用したり混合しないでください。塩素ガスが発生して危険です。
- 本薬剤は刺激性の強い液体です。用途以外には絶対に使用しないでください。
- 誤飲しないように注意してください。
- 子供やお年寄りの手の届かない、冷暗所に保管してください。